

システム論的家族療法に基づくケアラーの心身健康の促進

日時・内容

10月4日

10月5日

午前

- 1.システム論的心身医学概論
- 2.ケアラーのメンタルヘルス

- 1.家庭を対象とする心理療法
- 2.家族療法の面接録画から学ぶ

午後

- 1.ストレスと身体疾患の関連
- 2.疾患の慢性化における文化的・社会的・心理的メカニズム

- 1.ケアラーに対する心理援助
- 2.ケースディスカッション

場所：立命館大学 大阪いばらきキャンパス 教室AS368（対面）



講師

趙旭東教授

趙旭東（チョウ・キョクトウ）教授

プロフィール

精神医学博士。中国同済大学 医学部・人文学部教授、主任医師。

世界心理療法学会（World Council of Psychotherapy, WCP）初の中国人会長。
中国国内におけるシステム論的家族療法および心身医学の実践・普及に尽力。中国のメンタルヘルスサービスの改善に対し、革新的な貢献を果たす。

お申し込みは
コチラ



（先着50名）



翻訳担当

黄正国

（コウセイコク）

九州大学 留学生センター 准教授

／臨床心理士／公認心理師

現在は、留学生を対象とした心理相談業務および異文化間臨床心理学の研究・実践に従事している。

RISTEX
社会技術研究開発センター



SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム
社会的孤立・孤独の予防と
多様な社会的ネットワークの構築

主催・お問い合わせ
CARE FILプロジェクトのエンパワーメント・グループリーダー、立命館大学人間科学研究科
吉 洵洪 教授
✉ jiyh@fc.ritsumei.ac.jp

JST RISTEX『SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム（社会的孤立・孤独の予防と多様な社会的ネットワークの構築）』『ケアの葛藤によりそい、ケアラーの社会的孤立・孤独を予防する包括的支援システムの構築』プロジェクトの研究開発の一環で実施します